

ビジネスディベート・2日間集中研修〈20名限定／2日間コース〉

幹部社員の「異業種交流」と「効果的なコミュニケーションスキル」を開発する場として是非ご検討ください

ディベートで知的武装！ タフで迅速な思考と説得力を徹底的に鍛える！

日時／1日目：2016年9月15日（木）9:30～21:00（開場9:00）
2日目：2016年9月16日（金）9:00～16:30（開場8:30）
（両日とも 昼食休憩11:45～12:45）

会場／全国町村会館 2階 会議室
東京都千代田区永田町1-11-35 TEL 03-3581-0471（代表）

受講料／78,840円（消費税を含む）

講師

別所 栄吾 氏

BCL 代表取締役



セミナーのねらいとプログラム

幹部社員やその候補となる方は、常に迅速な意思決定と論理的な説明が求められるとともに、外部環境や他業種の動向にも視野を広げ、前例に捉われない発想が必要とされています。これらの能力の根幹を成す重要なスキルを、ディベートを通じて効果的に鍛えます。

ディベートを学ぶことで、下記の三つの能力（「論理的思考力」「傾聴能力」「意思伝達力」）を効率よく身につけられます。

本研修は、ビデオ教材や効果的なケーススタディを活用し、ディベートが初めての方でも学びやすい内容となっています。また、産業界だけでなく行政でのディベート研修や党首討論に対するTVでのコメントなど、経験豊富な講師が、ディベートに関する知識と実践スキルについて2日間で集中的に指導します。さらに、グループワークや懇親会を通じて受講者間の異業種交流も深めます。

幹部社員の知的武装と効果的なコミュニケーションスキルの習得に本研修を積極的にご活用ください。表面的ではなく本質的な能力開発をするためには2日間が必要です。

<ディベートの三つの能力>

（1）論理的思考力

自分の主張が成立する過程を、明確な根拠で抜けなく裏づけられる能力。

ディベートでは、肯定側・否定側のどちらがより論理的であったかを競います。従って、論理的に考える力が自然と養われます。論理的思考能力が高まれば、複雑な状況下でも正しい判断が下すことができ、人を説得しやすくなります。

（2）傾聴能力

相手の主張に耳を傾け、その論点を見抜く能力。

ディベートでは、相手の主張に対して指定時間内に反論しなければ、その主張は肯定されたものとされます。従って、相手の主張をよく聴き、素早くその論点を見抜く力が自然と養われます。傾聴能力が高まれば、互いの議論を噛み合わせられ、論点も深められます。

（3）意思伝達能力

自分の考えを相手に効果的に、正しく伝える能力。

ディベートでは、制限時間内で第三者のジャッジに自分の考えを理解してもらわなければ、勝つことはできません。従って、自分の考えを効果的に人に伝える力が自然と養われます。意思伝達能力が高まれば、スムーズに議論が進み、誤解による問題発生も防止できます。

* 受講対象は原則として幹部社員（課長以上、役員以下）、もしくは幹部候補となります。

ディベート研修を受けたことがない方を対象に、分かりやすく講義します。

* 1社からのご参加人数は4名以下でお願い致します。

講師紹介

1969年神奈川県生まれ、拓殖大学政経学部卒業。88年名古屋外国語大学教授 松本道弘氏に師事。ディベートトレーナー研究会などを運営、また国際ディベート学会などでも研究発表を重ねる。

92年日本生産性本部入職、衛星放送（JC-SAT）による企業向け教育番組制作を始め、経営者、管理者、新入社員、ディベート能力開発シリーズなどの教育用ビデオ教材、CD-ROMで学ぶ経営診断マニュアルなどの開発と研修に従事。またディベート教育の普及のため、日本ディベート協会や全国教室ディベート連盟主催ディベート大会（略称：ディベート甲子園）、全日本学生ディベート大会などで審査員（主審）を務める。

96年9月、国際連合、ハーバード大学、UCLAノースリッジ校等でのコミュニケーション教育の現状を調査するため訪米。99年産業ディベート開発センター長（現・知の技術開発開発センター）、年間70回（120日）以上の研修を実施する傍ら、ディベート、プレゼンテーション研修等のプログラムを開発、多数の講師養成を図り事業を拡大させる。2003年3月同本部 経営アカデミー人的資源管理コース修了。07年1月同本部退職 同年2月現職。独立1年目より平均165日／年の研修を実施。2015年～16年拓殖大学客員教授。

著書に「あなたの職場はなぜ問題ばかり起こるのか？」「会議は長いのになぜ何も決まらないのか？」「あなたの話は、なぜ伝わらないのか？」（以上、日本経済新聞出版社）、「ディベートに学ぶ 会議の技術」（生産性出版）、「成果主義を活かす自己管理型チーム」（共著、同）などがある。

日本生産性本部 経営アカデミーマスター（人的資源管理）、関西生産性本部 パートナーコンサルタント、国際ディベート学会公認 ディベートトレーナー、厚生労働省認定 産業カウンセラー。

【1日目 9:30～21:00】 *9:25までにご集合ください

- 講義／演習 9:30～18:30 2F 第2会議室
- 懇親会 18:45～21:00 B1 レストラン「ペルラン」

▶ オリエンテーション

- ▶ 1【講義】ディベート概論（ビデオ視聴）
- ▶ 2【講義・演習】論理的思考の構造

—— 昼食休憩 *会場にお弁当をご用意いたします ——

- ▶ 3【講義】論理的にプランを説明するコツ
- ▶ 4【講義・演習】質問で議論を検証する
- ▶ 5【講義】水掛け論と議論のズレを防ぐ
- ▶ 6【演習】問題発見と解決策を共有するコツ
- ▶ 7【演習】ディベート試合

ディベート試合【1】

・講師よりアドバイスと判定

ディベート試合【2】

・講師よりアドバイスと判定

■ 異業種交流 懇親会

（B1 レストラン「ペルラン」にて）

【2日目 9:00～16:30】 *8:55までにご集合ください

- ▶ 8【演習】本格ディベートの準備
- ▶ 9【講義】論理的に議論を傾聴、分析、意思決定するコツ（審判）
- ▶ 10【総合演習】ディベート試合

ディベート試合【1】 一講師と対戦

・講師よりアドバイスと判定

—— 昼食休憩 *会場にお弁当をご用意いたします ——

ディベート試合【2】

・講師よりアドバイスと判定

ディベート試合【3】

・講師よりアドバイスと判定

ディベート試合【4】

・講師よりアドバイスと判定

▶ 11【講義】まとめと振り返り

備考

● 初日は「異業種交流 懇親会」まで含め講座となります。懇親会代も受講料に含まれています。

● 昼食：2日間ともお弁当を会場にご用意します。

● 宿泊が必要な場合は各自でご手配願います。当施設（全国町村会館）にホテルも併設されています。